

## 認知症高齢者の早期発見にご協力ください

市では、認知症により徘徊する高齢者を早期に発見するため、対象者の上着や杖などに貼り付ける、二次元コード付きシールを活用した見守り事業を開始します。認知症高齢者が行方不明になった際に、発見した方がその二次元コードをスマートフォンなどで読み取ることで、個人情報を保護しつつ、家族などの介護者へ連絡を入れることができます。

右記の見守りシールを付けた高齢者を発見した際は、声かけをした後、二次元コードを読み取り、認知症高齢者の早期発見にご協力ください。

事業の対象者や申し込み等の詳細は、下記までお問い合わせください。

★地域福祉課 ☎25-1127

見守りシール

見守りシールを付けた方を見かけたら、二次元コードを読み取り、専用伝言板にアクセス・情報入力

見守りシールを付けた方を発見した時の流れの紹介動画▶

おばあちゃんが見つかった！

メールで家族に連絡が届く(24時間365日)

一緒に近所同士の支え合い活動を始めませんか

## 協議体サポートメンバーを募集

介護や支援が必要になっても、住み慣れた場所で暮らすことができるよう、支え合いの地域作りに取り組んでいる協議体では、地域に寄り添った支援活動を行っています。活動地域により活動内容が異なるため、協議体の活動に参加してみたい、説明を聞いてみたいという方は各地域の協議体へお問い合わせください。

★介護保険課 ☎25-1722

協議体とは…

地域の支え合い活動について考える場の中で、市を4つの地域に分けて活動しています。

活動地域(中学校区)	協議体
本庄西地域	西愛ネットワーク(まごころさぽーと)(本庄西地域包括支援センター本庄市社会福祉協議会内) ☎22-7088 〈活動内容〉 ごみ出し、簡単な掃除、買い物代行、出前サロン
本庄東地域	希望とどけ隊(本庄東地域包括支援センター安誠園内) ☎22-6262 〈活動内容〉 地域の買物情報をまとめた買物マップの作成
本庄南地域	南でもサポートチーム(本庄南地域包括支援センターシャローム内) ☎23-9580 〈活動内容〉 高齢者の買い物の移動支援
児玉地域	ささえ愛チームこだま(児玉地域包括支援センター内) ☎73-1545 〈活動内容〉 高齢者の買い物の移動支援検討、高齢者・家族のための便利ガイド(児玉地域版)配布

### Interview

#### 利用者さんとの交流を大切に

私が参加している本庄西地域「まごころさぽーと」では、簡単な清掃、ごみ出し支援、買い物支援などを行っています。

活動するうえで心がけていることは「相手にいい気持ちになってもらうこと」。買い物支援をした際には、利用者さんにとっても喜んでいただけて、私達も嬉しくなりました。また、利用者さんとの交流を通して見守りを行うことも大切な役割だと感じています。



掃除支援をするサポーターの皆さん



まごころさぽーとサポーター 亀田 要子 さん

協議体の活動をもっとたくさんの方に利用してもらいたいですし、そのためにも、地域のために活動する仲間が増えてくれると嬉しいです。

## 地域で支える認知症



認知症は、一旦発症すると治すことは難しいものですが、早期発見と早期対応で、進行を遅らせることができます。認知症になっても、安心して暮らし続けることのできるまちにするためには、私たち一人ひとりが、認知症の方やその家族を温かく見守り、支えていく必要があります。

誰もが関わる可能性のある認知症。認知症について正しく理解し、温かい見守りなど、心に寄り添った支援の輪を広げていきましょう。

★介護保険課 ☎25-1722

### 地域で支えるために

#### ○正しい知識を持ちましょう

##### ●認知症サポーター養成講座

認知症について知り、関わり方を学びます。市ではこれまで子どもから大人まで約6,000人が受講し、受講者にはサポーターの証として、オレンジリングを配布しています。

##### 受講方法

10人以上の団体で申し込みが可能です。時間は1時間30分程度です。申し込みは介護保険課へ。



##### ▶参加者の声

高齢者の人に怒っているような言い方ではなく、優しい言葉を使うことがわかりました。これからはみんなに優しくして思いやりのある人になりたいです。(小学生)

##### ●関連図書を読もう

市立図書館には、認知症に関する図書が所蔵してあります。また、認知症サポーター養成講座幼児版で使用している絵本もあります。

#### ○地域で見守りましょう

まちで困っている方を見かけたら、声をかけていただくとともに、見守りシール(15ページ参照)がついているかも確認しましょう。見守りシールの有無に関

### 心配なことがあるときは

#### ■医療機関へ相談

まずはかかりつけ医や身近な医療機関に相談してみましょう。

#### ■地域包括支援センターへ

市内に4か所ある地域包括支援センターでは個別相談会を開催しています。お気軽にご相談ください。

※各地域包括支援センターへは29ページをご覧ください。

ならず、心配な場合は地域包括支援センターや地域福祉課(☎25-1127)、警察署へ連絡してください。

また、防災行政無線の放送にも耳を傾けてみてください。それが地域の見守りにつながります。

#### ○交流しましょう

認知症と診断されると、本人だけでなく家族も不安や戸惑いを感じると思います。そんな時、自分の気持ちをわかってくれる人や、同じ悩みを持つ人と交流できる場が支えになることもあります。

##### ●オレンジカフェ(認知症カフェ)

市内6か所で開催され、どなたでも気軽に参加することができます。ゲームや創作をしながら日頃の思いを語り、ほっとできる場です。

##### ●認知症家族の会 本庄

認知症の方を介護するご家族の方を対象に、思いを語り合う場所として開催しています。

※オレンジカフェや認知症家族の会への参加は各地域包括支援センターへ。

#### ○認知症地域支援推進員がいます

地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援、認知症の方やそのご家族への支援・相談を行うなど、地域の支援体制の充実を図るために、地域包括支援センターに配置しています。

#### ■認知症簡易チェックシステム

パソコンや携帯電話、スマートフォンで簡単に認知症のチェックができます。利用料は無料です。また、結果に関わらず、心配がある場合は早めに相談してください。

※通信料は自己負担となります。

